

超音波画像診断装置の購入 仕様書

A. 調達物品および構成内訳

(品名) 超音波画像診断装置

(構成内訳)

1	超音波画像診断装置 本体	1 台
2	MSc-D(セクタ型プローブ)	1 個
3	ICEcord-RSw.Ferrite filter (Swiftlink ferrite)	1 個
4	外部 ECG 入力ケーブル	1 個
5	DICOM	1 個
6	SONY 白黒デジタルビデオプリンタ UP-D898MD	1 個
7	DVD ドライブ (データ保存用)	1 個
8	ICE パッケージ ICE カテーテル接続、CARTO 接続、Isolated ビデオスプリッター、 DVI-HDMI ケーブル (0.5m) を含む	1 個

B. 設置場所・納入及び設置期限

設置場所 神奈川県立循環器呼吸器病センター カテーテル室
納入設置期限 令和3年9月30日

C. 基本的要件

1 本調達物品に係る性能、機能および技術(以下「性能等」という)の要求要件(以下「技術的要件」という)は、下記Dに示す通りである。

2 搬入・据付条件

- (1) 設置、検収、引渡し等の日程については当センターの予定に従うこと。
- (2) 物品の搬入及び設置作業にあたっては、発注者側と協議のうえ行うこと。
- (3) 設置・稼働にあたっては、安全面に十分配慮すると共に、病院業務に支障のないようにすること。また、病院側の負担は発生しないこと。
- (4) 搬入、据付に際し必要な養生を行うこと。又建物及び物品に損害を生じた場合は、納入業者が自己の責任と負担のもとに原状回復を行うこと。

3 物品の調整、稼働準備

- (1) 本物品が有効に稼働するため必要な調整について、納入業者の負担により責任をもって行うこと。
- (2) 技術的要件は全て必須の要求要件である。
- (3) 本物品導入の際には、最新の状態かつ未使用品を納品すること。(新古機や中古機は不可)
- (4) 本物品導入後は当センター職員に安全使用講習、安全運用及び保守に必要な知識の説明及び指導等の教育訓練を行うこと。
- (5) 入札物品は納入後においても、安定稼働が確保されていること。

4 保守点検体制

- (1) 検収後1年間は無償にて定期点検・調整及び故障修理等を随時行うこと。
- (2) 本物品に必要な消耗品及び故障時等の物品について供給が確保されていること。
- (3) 障害時において、復旧のために迅速な対応ができること。

D. 技術的要件

- 1 基本構成は下記の要件を満たすこと。
 - 1-1 幅 535mm 以下、奥行き 755 mm 以下、高さ 1320-1670mm 以下で本体重量 73 k g 以内であること。
 - 1-2 観察用モニターは 21.5 インチ、タッチパネルサイズは 15.4 インチ以内であること。
 - 1-3 超音波 RAW データ構造のフルデジタルシステムであること。
 - 1-4 外部 ECG ケーブルを含むこと。
 - 1-5 Dicom Otion を含むこと。
 - 1-6 データ保存用 DVD ドライブを含むこと。
- 2 B モードは下記の要件を満たすこと。
 - 2-1 セクタ頂点が台形になり近視野の画像表示範囲を拡大できること。
- 3 M モードは下記の要件を満たすこと。
 - 3-1 表示フォーマットは上下、左右及び全画面 M モードが選択可能でリアルタイム及び保存画面からも変更可能なこと。
 - 3-2 M モードで保存した画像を 2D モードで表示し、別の走査線上で M モード作成が可能なこと。
 - 3-3 任意の方向で M モード作成がリアルタイム及び保存画像からも可能なこと。
- 4 パルス/連続波ドプラモードは下記の要件を満たすこと。
 - 4-1 リアルタイムドプラ波形及び保存された画像のレビューにおいて、ゲイン、リジェクト、コンプレス、ベースライン、カラーマップ、角度補正、速度レンジなどの再調整が可能なこと。
 - 4-2 スペクトラル波形において、ベースライン、速度レンジ、PRF、角度補正を自動調整できること。
 - 4-3 連続波ドプラに対応していること。
- 5 計測は下記の要件を満たすこと。
 - 5-1 2D モードにおいて PLAX 画像から自動で中隔厚、左心室内腔、左心室後壁厚を測定し、容量・駆出率を算出できること。
 - 5-2 ドプラモードにおいて、心臓の血液の流速・厚軟差、時間速度積分値、心筋の移動速度などを自動計測できること。
- 6 心腔内超音波カテーテルを接続する機能は下記の要件を満たすこと。
 - 6-1 心腔内超音波カテーテルを接続する機能を有すること。
 - 6-2 CARTO® 3 と接続する機能を有すること。
 - 6-3 超音波診断装置の画像を分配し、CARTO® 3 上へ映し出すことができること。
- 7 プローブは下記の要件を満たすこと。
 - 7-1 周波数帯域は、1.3MHz ~4.6MHz で視野角は 90° 以上であること。
- 8 心腔内超音波カテーテル接続用プローブ (SwiftLink) は以下の要件を満たすこと。
 - 8-1 超音波診断装置と心腔内超音波用 (ICE)カテーテルを接続できること。
- 9 記録機器は下記の要件を満たすこと。
 - 9-1 印刷方式は感熱記録方式であること。
 - 9-2 階調は 256 階調以上であること。
 - 9-3 本体パネル操作可能であること。

E. 技術的要件

- 1 仕様書の表現を独自の判断で解釈することなく、必ず当センターに確認すること。
- 2 本仕様書について、疑義が生じたときは、当センターの指示を受けること。
- 3 入札機器は、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づく医療用具の承認を得ている物品であること。
- 4 仕様書に明記されていない事項でも、技術上、機能上又は保守管理上必要なものが発生した場合は、事前に

当センターと協議した後に滞りなく具備すること。

- 5 入札機器の性能等が技術的要件を満たしているか否かの判断は、当センター機種等選定会議で承認された入札機器にかかわる仕様書の内容をもとに審査するものである。